ＡＡＡ　伝説の物語

2011 年〇月〇日（　）

“日本一の人間力を備えたプロ集団を目指して！”

～たまたま頂いたある一本のお電話より～

先日、ある方から、私たちの施設に一本のお電話がありました。その方は、犬の散歩のため夕方、ご近所を歩いていたところ、当施設の職員が、たまたま利用者様の送迎をしている場面を見かけたそうです。

利用者様宅での挨拶の仕方、ご利用者様に対するとても丁寧な対応、そして接遇を目の当たりにして、とても感動し、当施設にお電話してくださいました。

「送迎時の接遇がとても素晴らしかったです。感動しました。本当に心温まる光景を見せて頂き、ありがとうございました」とのお言葉を戴きました。

そのようなお電話を頂き、こちらが感動しました。わざわざ、お電話いただきました〇〇様、本当にありがとうございました。

職員一同、心より感謝です・・・

＜本部からのコメント＞

この職員は、当社〇〇施設のＡさんです。どこで、誰が見ているか、わからないものですね。

Ａさんはきっと、誰かに見られているという思いはなかったと思います。それだけになおさらすごいことですよね。意識しないで人を感動させるなんて！　Ａさんは、わが社の誇りですよね。

Ａさんのこの行動は、「日本一の人間力と介護スキルを備えたプロ集団を目指します。」というわが社の理念（わが社の職員像）及びモデル行動の№.３「氣づきと挨拶・笑顔」の中にある“忙しい時でも、常に笑顔を絶やさず御利用者様からの要望に対して、「喜んでやらせて頂きます」「かしこまりました」と受け応えしていきます。”を、心を込めて実践した結果ですよね。

このままいけば、日本一の人間力も夢ではないかもしれませんね。いや、絶対に日本一人間力の高い会社をみんなの手で創ろうね！　Ａさん、素敵なお手本をありがとう！